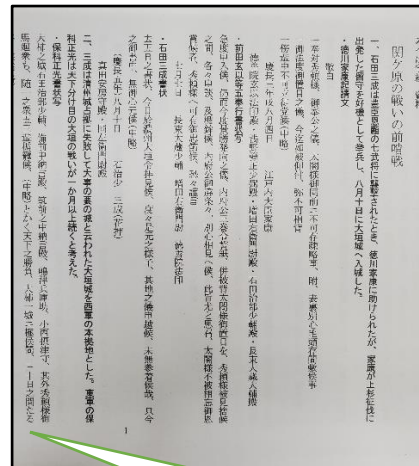
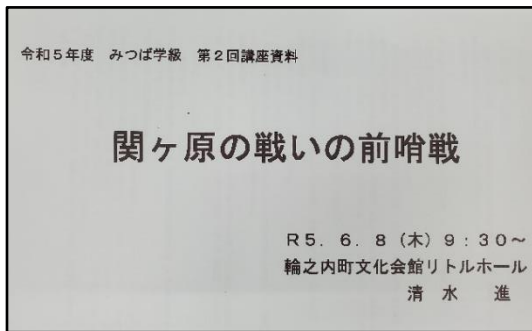


令和5年度 みつば学級 第2回講座実施報告

- 1. 実施日時 令和5年6月8日（木）9:30～11:00
- 2. 実施場所 輪之内町文化会館リトルホール
- 3. 参加者 15人
- 4. 講座内容
 - 講話 「関ヶ原の戦いの前哨戦」
 - 講師 元大垣市史料編纂室長 清水 進 氏

○慶長5年8月10日 「石田三成 大垣城入城」から
 同年9月23日 「福原長堯 大垣城開城」までの数々の出来事を詳細に説明

<講師資料の一部と講座の様子>



清水先生より
 慶長5年8月16日の出来事は輪之内町にも関わりがありますよ。
 そうです。福東城主 丸毛兼利が登場します。

『関ヶ原一乱志』という書物に「濃州福東城落去事」として次のように記述あり。
 丸毛三郎兵衛は石田三成に味方し、福東城に籠城。8月16日に東軍の今尾城主 市橋長勝や松ノ木城主 徳永寿昌らが押し寄せ、楡俣村で戦闘開始。翌17日、市橋が福東城に乗り入れたため、丸毛は大垣城へ撤退・・・。